

令和7年度 学校経営構想

＜高山市立国府中学校＞

1 めざす学校像

【地域が願う中学生像】

- ◆ふるさとに誇りと愛着をもち、
夢に向かってたくましく生き、自らを鍛える子

【高山市の教育の方針・重点】

- ◆未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成
『自分らしく一歩踏み出し のり越え 挑戦し続ける子』
プレゼン教育 キャリア教育 ICT教育 郷土教育

【生徒の実態】 ○諸活動での自己表出、仲間のよさや多様性を理解
△主体的な生活習慣確立・人間関係構築・学力伸長

【資質・能力】 未来を生き抜くたくましさ

- ①主張 — 自分の見方や考え方 自己表出
②尊重 — 仲間の見方や考え方 相手意識
③創造 — 交流⇒新しい見方・考え方の創出

【教育目標】 人間性豊かで 活力ある国中生

2 指導方針

挑戦

～FUTURE PLANを通じて一歩前に踏み出し、粘り強く取り組む力を育成する～

3 指導重点 FUTURE PLAN

未来を生き抜くたくましさ

※FUTURE PLANの詳細は別紙

◎学習 仲間と学ぶ国府中

学習活動全体で横断的に育む力

- ①主張: 自分の見方・考え方をもち、意見交換を積極的に行う。
②尊重: 相手の見方・考え方を聞き、新たな見方・考え方に気づく。
③創造: 互いの見方・考え方のよさをいかし、新たな見方・考え方を創出。

◎生活 仲間を学ぶ国府中

諸行事や生徒会活動で継続的に育む力

- ①主張: 自分のなりたい自分を表明し、実現のための努力を事実で語る。
②尊重: 仲間のなりたい自分を理解し、実現のための努力を認め合う。
③創造: 仲間の挑戦を認め、失敗しても支え合い、新しい自分を創出。

◎ふるさとキャリア教育を核とした総合的な学習の時間 ※郷土教育を内包する

全ての教育活動で学んだ知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力をより高める

- ①主張: 身につけた力(基礎的汎用的能力)を認識し、なりたい自分について自信をもって語る
②尊重: 故郷で働く人や地域発展に尽力する人の思いを聞き、自分の生き方と結びつけて考える
③創造: 1年間の取組で考えた自分の将来や故郷の未来について地域に発信する

誰もが安心して力を発揮し、成長できる学校

◎校内教育支援センター『夢見ルーム』の全校生徒への周知

※全校生徒に誰でも使える場所として紹介 ⇒ 学びの多様性を認め合える心を育む

- ・自分の苦手と向き合い、自分なりのペースでその克服に取り組む仲間が学習する場所
- ・心が疲れて教室に足が向かない時、一時的にそこで学習し、エネルギーを蓄える場所
- ・自分にあったペースやスタイルで学習する場所。決してサボる場所ではない

【職員の合い言葉】 生徒や保護者の困り感に寄り添い、心を贈り続ける指導

国府のつながり

P T A

保小中・支所

学校運営協議会

国府まち協

郷土教育

★ 国府中学校は 学びを「未来の自分づくり、まちづくり」につなげる学校 です

未来を生き抜くたくましさを育む“Future Plan”

AIの時代を生き抜く力を身につけた個の育成

- ・生きて働く知識・技能の習得
- ・未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成

“Future Plan”推進（総合学習担当）

～学校で培ったスキルを地域で活用～

- ・地域社会の一員として考え行動できる「地域社会人」

- ①地域と協働した総合的な学習の時間の目的
 - ・郷土愛を育み持続可能な未来への意識や実践力を高める
- ②活動の位置づけ
 - ・育まれた資質・能力を地域というフィールドで活用
 - ・地域の一員として活動し、達成感・貢献感や喜びを実感
 - ・地域社会と関わる中で、思考力・判断力・表現力を育成
- ③活動テーマと地域・社会との関わり
 - 1年「地域を知る活動」 魅力を学び、発信
 - 2年「地域を支える人々」 働く人の願いを学び、発信
 - 3年「地域を切り拓く活動」 地域の未来を考え、発信



◇7年度の試み

※キーワード：**発信** **主張**・**創造**

- ・各学年の研修行事の充実
- ・そこで学んだことを地域に**発信**する活動の工夫
- ・本物にふれるふるさとキャリア教育三大プロジェクト 卒業生による講話：木戸脇氏（果樹園）・西氏（ドローン製作）、高山出身のシンガーソングライターのライブ

カリキュラム・マネジメント

◇アウトカム評価をいかした改善

- ・職員の評価
- ・生徒の実態把握

◇7年度の試み

- ・各職員の授業改善シート作成
- ・魅力ある課題づくりへの挑戦
- ・研究授業の成果を自身の指導に活用
- ※自主公開授業
- ・全国学調結果分析による授業改善 等

カリキュラム・マネジメント

◇実施状況の評価

- ・短期（企画委）・中長期（指導部会）

仲間と学ぶ学習の推進（教務主任・研推長：学習指導部）

主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善

○主体的な学び

- ・ワクワクして取り組みたくなる課題の工夫
- ・もっと知りたいと課題解決に向かう学び

○対話的な学び **主張**・**尊重**

- ・他者と考えを伝え合い、思考を深める学び

○深い学び **創造**

- ・新たな「見方・考え方」を拓く学び

①校内研究会での授業改善

○**授業改善を強力に推進**（研推長）

○教科等横断的な視点を含めた研究（教務）



仲間（社会）を学ぶ実践（生徒指導主事：生活指導部会）

キャリア教育（なりたい自分を軸とした積極的生徒指導の推進）

- ★係活動を通して、基礎的・汎用的能力を日常的に育む手立て
- 人間関係形成・社会形成能力（思いやりの心のある関わり合い）
- 自己理解・自己管理能力（メタ認知向上のための自己・他者評価）
- 課題対応能力（自治力・自浄力の育成を図る意図的な生徒会活動）
- キャリアプランニング能力（計画的実践力育成のためのPDCA）
- ★よい個が育つ集団の合い言葉 よきリーダー＆それを支えるよき仲間

①キャリア教育推進の目的

- ・自ら考え判断し一歩を踏み出す意欲を喚起する
- ・学級集団の成長を促し、生徒自身が主体的に課題解決する力を育む
- ・思いやりの心や豊かな人間性を育む = 相手意識

②具体的な活動

- ・「なりたい自分」の設定：継続的な見届けと励まし
- ・ボランティアによる**地域貢献＝郷土愛を育む取り組み**



◇7年度の試み

- ・基礎的・汎用的能力に基づいた「なりたい自分」設定
- ・なりたい自分にかかわる集会での語り **主張**
- ・「事実」で語るよき見つけの取組 **尊重**
- ・地域行事のボランティア参加 ⇒ **郷土愛**
- ・新たな自分や仲間との出会い **創造**